



わんぱく広場

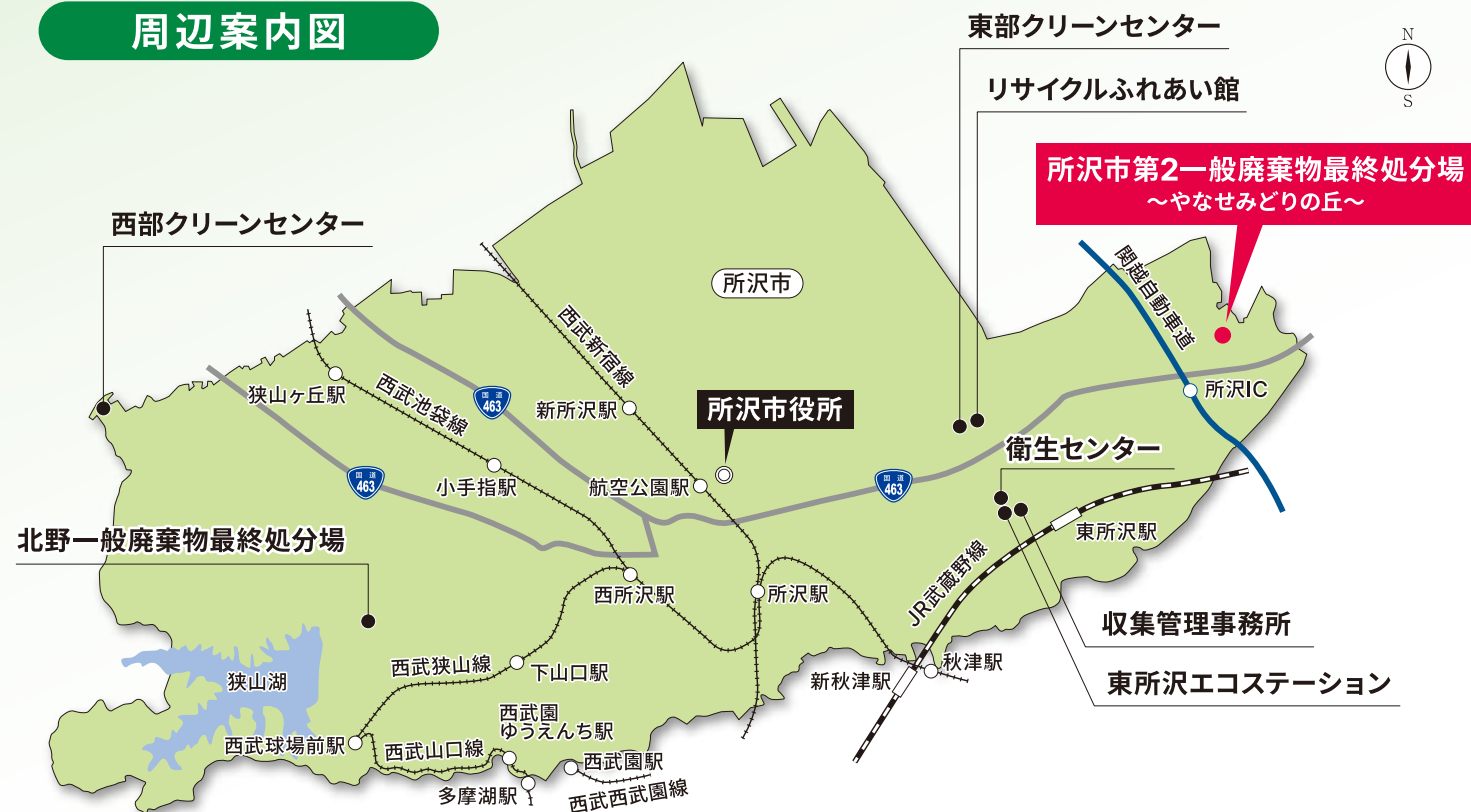


多目的広場



生物多様性体験広場

周辺案内図



所沢市第2一般廃棄物最終処分場 ～やなせみどりの丘～

〒359-0011埼玉県所沢市大字南永井字井頭1071番1
Tel. 04-2951-4153



施工監理



設計・施工



所沢市



所沢市イメージマスコット
トコロん

施設概要・施設配置図、最終処分場のしくみ

施設概要

- 施設名称 所沢市第2一般廃棄物最終処分場
- 所在地 埼玉県所沢市大字南永井字井頭1071番1
- 敷地面積 50,607.66m²
- 竣工 令和7年9月

被覆施設

- 埋立面積 約 13,200m²
- 埋立容量 約133,000m³
- 埋立対象物 焼却残渣、不燃残渣、資源ごみ残渣
- 処分場型式 クローズド型(被覆型)
- 埋立方式 サンドイッチ方式
- 形状 長辺約132m×短辺約100m×深さ約11m

浸出水処理施設

- 処理能力 20m³/日
- 浸出水調整槽容量 200m³
- 水処理方式 流量調整→アルカリ凝集沈殿処理→中和処理→砂ろ過処理→下水道放流
- 汚泥処理方式 貯留→遠心脱水→処分場内埋め立て



被覆施設



浸出水処理施設

施設配置図

緑地エリアには、市民に開かれた憩いの場として3つの広場があります。在来種の植物を植栽することで生物多様性の保全に貢献しています。

生物多様性体験広場

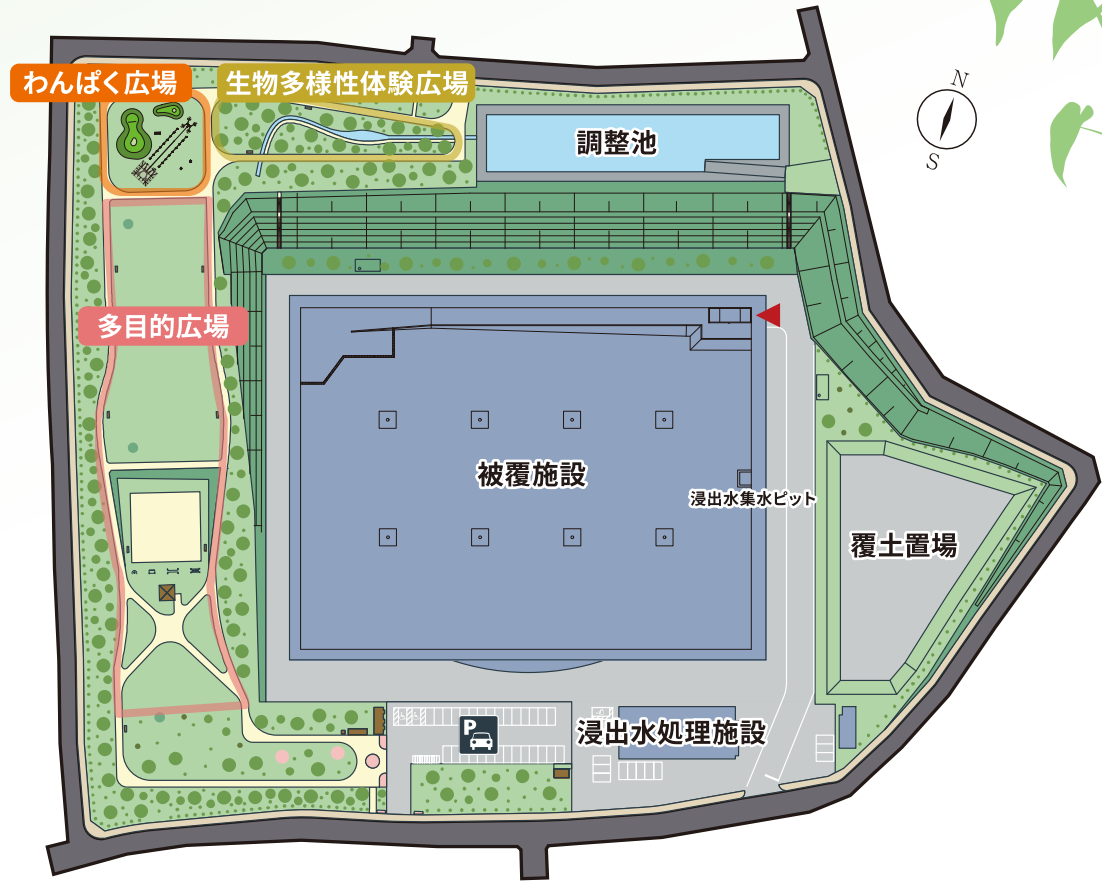
樹林や自然水路、エコスタックにより昆虫や鳥たちとふれあえる広場

わんぱく広場

築山やターザンロープなどの遊具がある、こどもたちが元気に遊べる広場

多目的広場

健康遊具や休憩場所としての東屋を備えた広場



本施設の緑地エリアでの生物多様性への取り組みが評価され、公益財団法人日本生態系協会のJHEP認証ランク「A+」を取得しました。

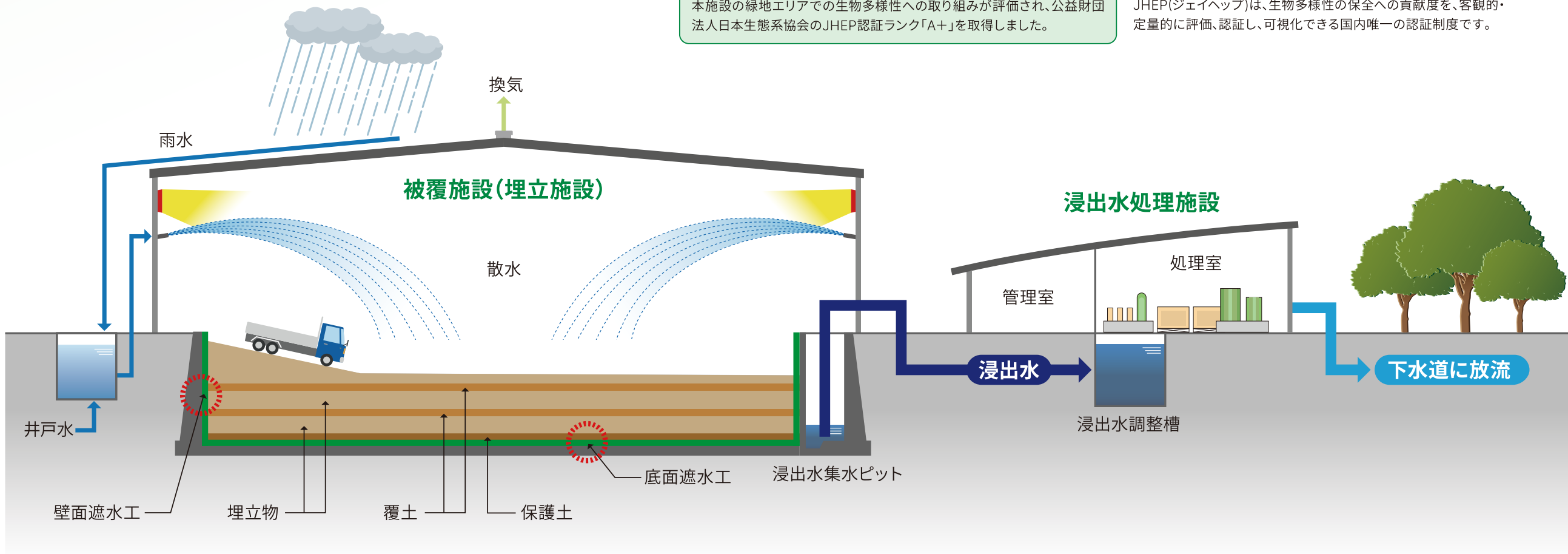
JHEP(ジェイヘップ)は、生物多様性の保全への貢献度を、客観的・定量的に評価、認証し、可視化できる国内唯一の認証制度です。

最終処分場のしくみ

最終処分場は、被覆施設(埋立施設)と浸出水処理施設の2つの施設で出来ています。

被覆施設では、埋立物の安定化のため定期的に散水を行います。散水した水が漏れないよう壁面と底面が遮水構造になっています。

浸出水処理施設では、埋立物に散水したあとの水(浸出水)を公共下水道へ放流できるように処理します。



被覆施設の内部構造（遮水構造と漏水検知システム）



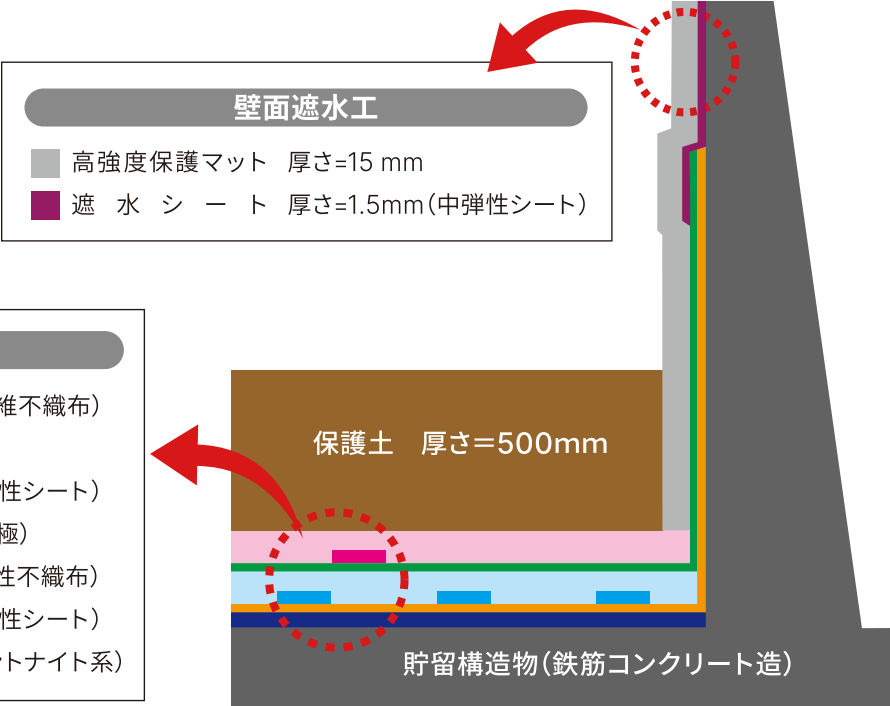
散水設備(埋立物を洗う)



換気設備(空気を入れ替える)

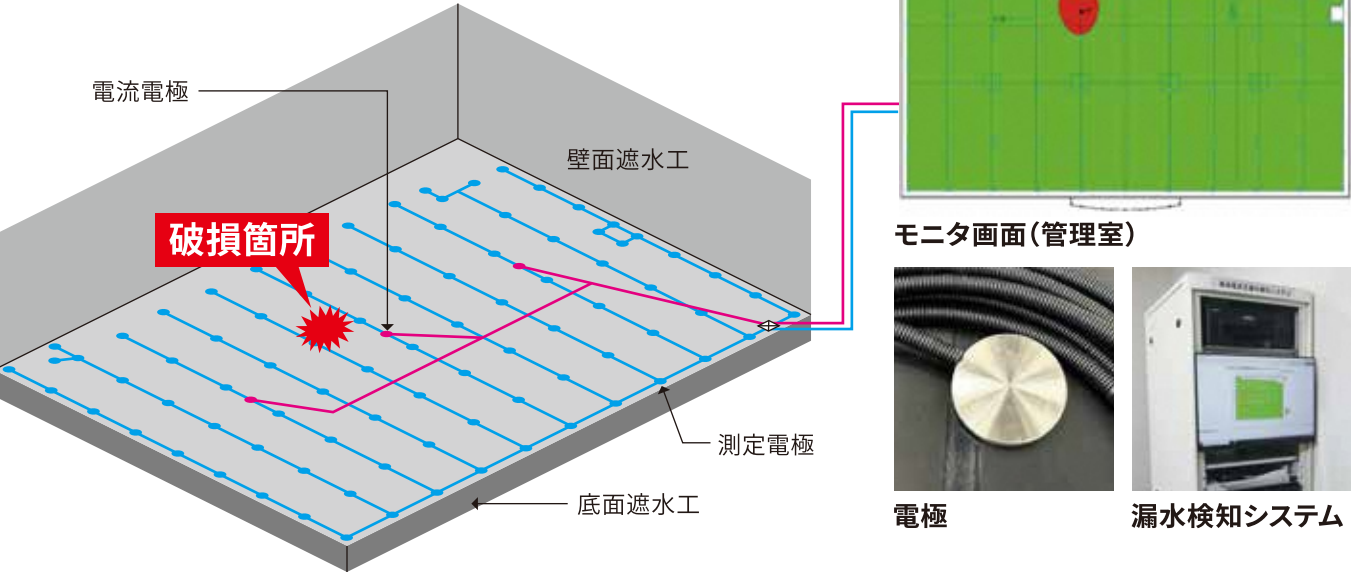
遮水構造

埋立物への散水により発生した浸出水が外部に流出するのを防止するため、壁面と底面に遮水シートを敷いています。
底面の遮水シートは二重になっており、その間には漏水検知システムを設置しています。

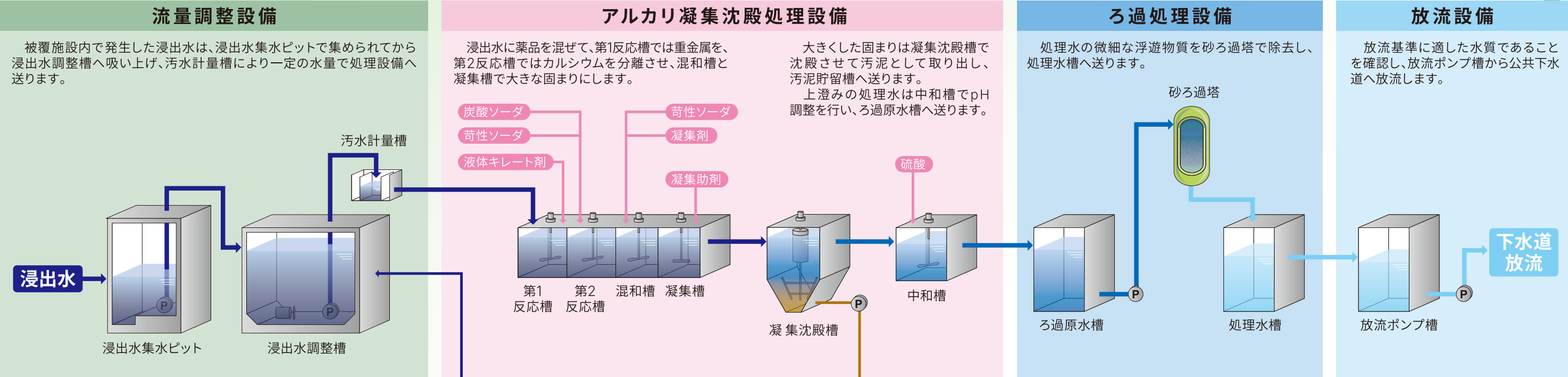


漏水検知システム

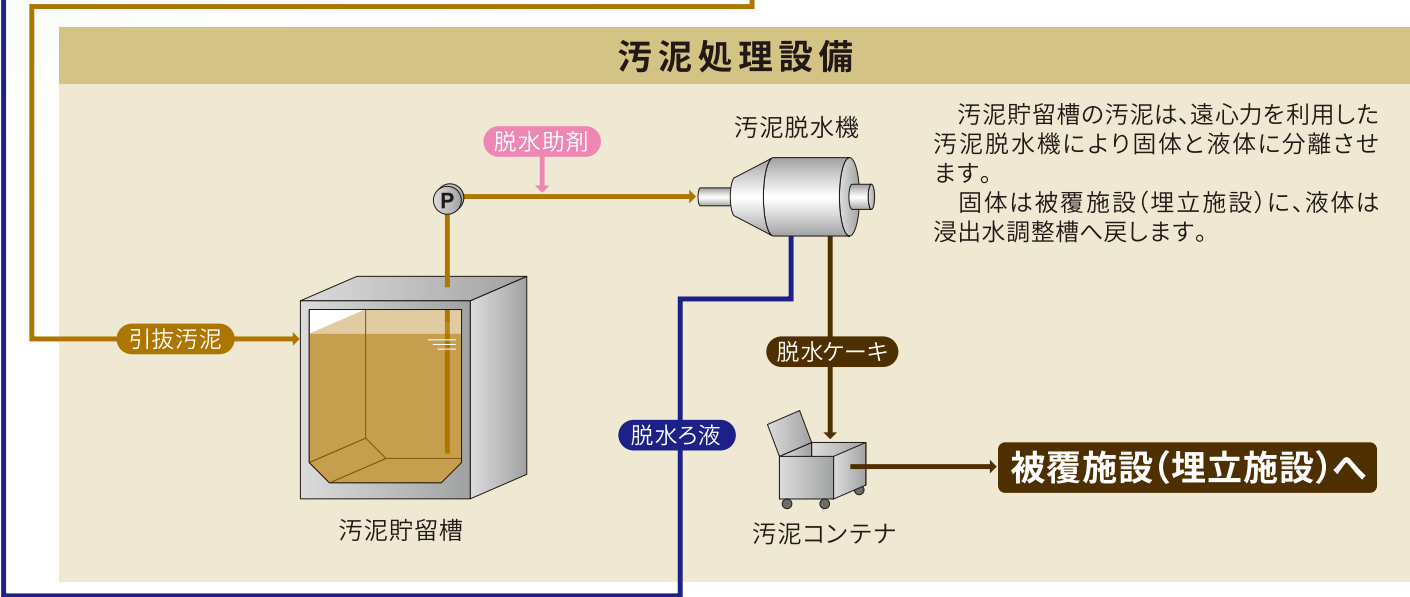
電極間に流れる電気を利用した漏水検知システムにより、遮水シートの破損がないか監視しています。電極を88か所配置して、損傷した位置を検知します。



被覆施設から集められた浸出水を浄化処理するしくみ



処理室全景



処理後の水質

pH	5.0以上 9.0 以下
SS(浮遊物質)	10 mg/L 以下
Ca ²⁺ (カルシウムイオン)	100 mg/L 以下
重金属(Pb[鉛])	0.1 mg/L 以下
その他	下水排除基準*以下

※所沢市



浸出水調整槽



アルカリ凝集沈殿処理設備



薬品注入設備



ろ過処理設備



汚泥処理設備



管理室